

# 議会の議員の

—あなたの思いにこたえられる政党・議員は?—

# あり方が問われる3つの問題

## 候補者宣伝カーの自粛に反対 有権者に政策を語ることは

### 政党・議員としての責務

#### 宣伝カーの公費は

#### いっさい受け取りません

今回の現職議員による候補者カーの自粛について、日本共産党の女性議員は「候補者の責任として公約を訴える手段をうばうべきではない」と、反対しました。しかし、多数で自粛の申し合わせが行われました。

大震災や福島原発事故を経験して、「安全・安心な那珂市をどうつくるのか」「放射能対策や東海第2原発への対応」等々についても、有権者にはっきりと主張や公約を述べることは、政党・議員としての最小限の責務です。

本来、選挙とはそれぞれの政党・候補者が政策・見解を語って、有権者の判断を仰ぐというものです。まして、昨年の

以上の立場から、日本共産党は今回の候補者カーの自粛には加わらず、堂々と有権者に政策を訴えていきます。

## 東海2号炉の廃炉請願

### 継続審査で事実上の不採択

### これでは市民の命と財産たくせません

東海第2原発は巨大地震と津波で外部電源を喪失し、非常用発電機1台が水没。福島原発と紙一重の危険な状況でした。東海村の村上村長は「同原発30キロ圏内には約100万人。避難は不可能であり、廃炉にすべき」と述べ、那珂市の海野市長も「現時点では再稼働は容認できない」との考えを明らかにしています。

また。ところが議会は「賛否の判断は新しい議会にゆだねる」として、継続審査にし、事実上の不採択としました。ある市民は「市民のいのちに直結する原発問題で、結論を先送りするような議会では、私たちのいのちはたくせない」と話しています。企業献金に無縁な日本共産党の女性議員は、多くの市民が願う廃炉（那珂市民アンケートで85%が廃炉に賛成）めざして力をつくします。

昨年12月、那珂市議会に「東海第2原発の廃炉を求める」請願が提出され

## くらし・福祉の充実 毎回の発言力こそ 市民の願い実現の確かな力

高くて「払いたくても払えない」のが国保の実態です。実に1割が滞納世帯です。「一般会計から繰り入れて、国保や介護保険料を引き下げるべき」と質問しているのは日本共産党の女性議員だけです。近隣と比べて高い水道料金も問題です。

間、毎回議会で質問。小学6年生までの医療費無料化、難病患者見舞金、後期高齢者医療保険の値上げストップなど数々の成果を上げてきました。また、議会の結果を「那珂タイムリー」で毎回お知らせしています。

日本共産党の女性議員は、6期21年

市民の目線での毎回の質問が、市民の願いを実現する最も確かな力です。



# みなさんの願いにより、そい実現に全力つくします

原発

放射能

くらし

日本共産党の女性議員

## これがみなさんへの公約です

- 東海第2原発を廃炉にさせます。  
運転開始から33年。老朽化した原発の再稼働は危険です。
- 放射線量の測定と除染を徹底させます。  
子どもたちのいのちと健康を守ります。
- 原発から自然エネルギーへ転換します。  
太陽光発電に市の助成制度をつくります。
- 国保税・介護保険料を引き下げます。  
高く「払いたくても払いきれません」
- デマンドタクシー(乗り合い)を創設します。  
玄関から目的地まで行けて各地で好評です。
- 水道料金の引き下げをはかります。  
近隣市町村と比較して高いのはゴメンです。
- 中学校卒業までの医療費の無料化をはかります。  
子どもは市の将来をになう宝です。



### 日本共産党議員がいないと議会の灯が消える

市の元幹部は「日本共産党の女性議員の発言力は抜群。いなくなったら議会が短時間で終わり、灯が消えてしまう。絶対になくせない議席です」と話しています。

みなさんと住みよい那珂市を日本共産党の女性議員とともに

生涯かけて、安全・安心な那珂市をつくりたい……これが私の決意です

私は、21年前に「二度と戦争も災害もない平和な社会をつくりたい」との思いから、教員を辞して町議選に立候補。当時の那珂町で初の女性議員となりました。以来、6期21年間、毎回欠かさず議会の質問に立ち、「住民こそ主人公」の政治実現に力をつくしてきました。昨年は大震災で那珂市も大きな被害を受けました。三陸地方などでの一瞬

にして家も命も消えてしまう津波の凄まじさを映像で見て、私のこれまでの人生観も変わりました。生命の尊さをあらためて痛感しています。福島原発事故もいまだ収束方向が見えていません。

生涯かけて、「安全、安心な那珂市をつくりたい」……これが私の決意です。